**ond(オンド)**

～「ふるさと」の音頭を取る、「ふるさと」の温度を上げる若者の一歩～

**▶あなたがondでできること**

「地域でやってみたいことを実際にやってみる」

聞き書きという対話を通じて、地域や先人の生き方を見つめた聞き書き甲子園卒業生が、故郷や地域で感じた問題意識・魅力を基にアクションを起こします。対話・聞くことを根底とするそのアクションを通じて地域住民とともに学び、多くのひとを巻き込んで地域課題の解決を図ることを目的としています。

**▶ondのミッション**

人口減少、少子高齢化の最先端であるローカルの課題解決に地域でのしがらみがない若者が楽しみながら挑むことで、若者自身が暮らしたいと思える社会の実現を目指します。若者の行動の第一歩に伴走することを通じて、問題があれば自分で解決できる人材を育てます。

**▶プログラムスケジュール（予定）**

|  |
| --- |
| **▶ond疾走コース** |
| 2017年4月28日（金） | エントリー受付開始 |
| 6月11日（日） | エントリー募集〆切 |
| 7月1日（土） | 採択決定（NPO総会にて発表・通知） |
| 7月中旬 | アクション開始 |
| 10月14日（土）～10月15日（日） | 合宿＠都内 |
| 3月10日（土） | 活動報告会＠フォーラム |
| 4月 | 活動報告書提出 |

※合宿、報告会の内容・開催場所などは採択者に個別にご連絡します。

※合宿および報告会の交通費と宿泊費は事務局より補填します。

**▶ondの支援**

・活動支援期間　2017年7月中旬～2018年3月31日

・上限15万円の活動資金

・切磋琢磨する仲間、伴走する先輩コーディネーターのネットワーク

(違う土地で疾走する仲間、過去にマイプロを経験した先輩コーディネーターと出会えます。合宿だけでなく、月に一回のオンラインメンタリングでコミュニケーションを取り、辛い時を共に乗り切る最高の仲間となります。)

・アドバイザーによるプロジェクトブラッシュアップの場

(合宿では、イノベーション教育や地域づくり、ブランディングのプロフェッショナルと対話する機会があります。少人数ゆえ、講義形式ではなくオンド生とアドバイザーが対話と議論を繰り返しながら、プロジェクトを磨きあげることができます)

**▶応募資格（対象となる事業、組織）**

 (1)ローカルコミュニティの文化醸成・価値創造に寄与する、地域住民を巻き込んだ活動であること。(例：10年前まで住民みんなで盛り上がっていた農村歌舞伎を高校生が復活させる！聞き書きで知り合った漁師の魅力を伝えるフリーペーパーを製作し、それをキッカケに若者が漁師に会いに行くツアーを実施！地元青森でしか食べられない郷土料理にフォーカス、青森の村々を学生が旅して、その土地の味を地元TV局とともに記録・発信！)

※単発のイベント開催や聞き書きの普及発信のみの事業は対象外です。

(2)代表者が聞き書き甲子園卒業生で、応募時点で高校2年生～大学2年生であること

※グループでなく代表者1人のアクションでも可です

(3)自分がアクションを起こしたいテーマ、内容が漠然としていても決まっていること

※既に活動を実施している事業でも、当プログラムの支援により活動が充実すると事務局が判断した場合は審査対象となります。

(4)10月に都内で行う合宿に参加できること

(5)アクションの進捗報告を定期的に共有できること、及び活動報告書を作成・提出すること

※同じ代表者もしくは同じプロジェクトによる応募は２年まで。

**▶選考基準**

 (1)動機

そのアクションを今、起こすことが必然と言える動機、原体験が代表者にあるか。

(2)巻き込み力

地域住民など、さまざまな人がアクションに興味を持って一緒に活動を行ったり、手助けしてくれるような魅力が、代表者とそのアクションにあるか。

(3)実現可能性

限りある資源を活かし、必要な資源は補てんしてアクションを実行する計画性と実現力があるか。

※選考は、当NPOの理事及び外部有識者による以下のメンバーで、上記の選考基準に則って審査します。

【選考委員】

委員長　渋澤寿一（NPO法人共存の森ネットワーク理事長）

委　員　峯川大（NPO法人共存の森ネットワーク副理事長）

委　員　吉野奈保子（NPO法人共存の森ネットワーク理事・事務局長）

委　員　工藤大貴（NPO法人共存の森ネットワーク理事)

委　員　山﨑紀奈里(NPO法人共存の森ネットワーク理事)

委　員　加藤剛（公益財団法人トヨタ財団国内助成グループ プログラムオフィサー）

**▶支援金の使途範囲について**

▶対象となる経費

謝金(外部講師などへの謝礼)

交通費（レンタカー代、高速代、ガソリン代など）

施設借上げ費（宿泊施設、研修室など）

資材費（苗木代、道具購入費など）

印刷製本費(チラシ、ポスター、冊子などの作成費)

通信運搬費(宅配料金・切手代など)

消耗品費 (文具など)

▶対象とならない経費

飲食費、代表者及びメンバーのアルバイト代などには充てられません。

※その他支援金に関する不明点は事務局までご連絡ください。

**▶採択プロジェクト件数（予定）**

2～4件

――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――

所定の応募用紙に必要事項を明記の上、メールもしくは郵送・ＦＡＸにてご応募ください。

ondに関する不明点などがございましたら、メールまたは電話にてお問い合わせください。

応募用紙ダウンロードページ：http://www.kyouzon.org/news/2049/

【申し込み・問い合わせ先】

認定NPO法人共存の森ネットワーク(担当：工藤)

mail:mori@kyouzon.org

tel:03-6432-6580　fax:03-6432-6590

〒156-0043　東京都世田谷区松原1-11-26　コスモリヴェール松原301号室